

1 (9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ

市 民	<input type="checkbox"/> 市民の力を活用する組織に参加する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 市民の力を活用する組織を作る <input type="checkbox"/> コーディネーターが自主研修する <input type="checkbox"/> 選手育成・強化を含めた従来の施策を見直しする <input type="checkbox"/> プロバスケットリーグへの加盟（湯沢の動き）を支援する
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> グッズを販売する
行政機関	<input type="checkbox"/> 全天候型の陸上競技場施設（多目的）を造る

1 (10) 認め合い分かち合う社会づくり

市 民	<input type="checkbox"/> 男女共同参画計画を実践・評価する <input type="checkbox"/> 外国人も隣人であるという意識の高揚を図る <input type="checkbox"/> 各種事業に積極的に参加し、意識を高める
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 帰国子女の就職後のフォロー <input type="checkbox"/> 広く連携して情報交換を密にする <input type="checkbox"/> 平和や人権意識を広く、深く浸透していく手立てを考え合う
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 女性の起業を盛んにする <input type="checkbox"/> 帰国子女を積極的に採用する
行政機関	<input type="checkbox"/> 男女共同参画計画を実践・評価する <input type="checkbox"/> 平和や人権意識を広く、深く浸透していく手立てを考え合う <input type="checkbox"/> 他の非核平和宣言都市の事例を参考にして活動を検討する

2 (1) 環境を核とした活力ある産業創出

市 民	<input type="checkbox"/> ゴミの分別に協力する <input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品を使う
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品を使う <input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品の分析を行う
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品を開発し、販売する <input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品を使う <input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品の品質管理に努める <input type="checkbox"/> ゴミの分別に協力する
行政機関	<input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品を使う <input type="checkbox"/> 地域の資源を活用した製品の開発、販売に支援する

2 (2) 雇用を産み出す企業立地

市 民	
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 地域外からの情報を収集する
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 求人情報を発信する <input type="checkbox"/> 企業間の交流（情報交換、発信）を行う
行政機関	<input type="checkbox"/> 企業からの情報を収集する <input type="checkbox"/> 市民へ情報を発信する <input type="checkbox"/> 補助金を交付する

2 (3) 力強くて持続する農業

市 民	○地場産の農産物を積極的に購入する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○地元の产品を販売する ○適地作物の研究を行う
事業者等 (生産者等含む)	○独自規格をつくり、生産者の責任を明確にする ○安全でおいしい物を生産する
行政機関	○市のブランドを造る

2 (4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

市 民	○外装など見えるところに木を使う（補助金が見えるように）
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○木のぬくもりを伝えるため木製品を多くする ○外観に木を多く使った家の研究を行う
事業者等 (生産者等含む)	○木のぬくもりを伝えるため木製品を多くする ○外観に木を多く使った家づくりを行う
行政機関	○まちづくり条例（街並み景観条例）をつくる ○補助金を交付する ○外観に木を多く使う住宅のモデル地区をつくる

2 (5) まちのにぎわいをつくり出す商業

市 民	○各種団体や若い人達とともに活気を生み出す活動を行う
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○接客態度の研修をする ○街中に産直店を開設する ○公安委員会へ畠町通り駐車帯の陳情をする
事業者等 (生産者等含む)	○高齢者にやさしい商店をつくる ○接客態度を研究する ○開店、閉店時間を再考する ○専門店化する ○小口販売をする ○街中に産直店を開設する
行政機関	○公安委員会へ畠町通り駐車帯の陳情をする

2 (6) 豊かな自然とその恵みを活かす観光

市 民	○自分たちのまちの史跡、名所について学習する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○体験観光メニューを開発する
事業者等 (生産者等含む)	○体験観光メニューを開発する ○能代駅前へ、うどん、そば店を開設する
行政機関	○豊かな自然や観光に関する広報を充実する

2 (7) 自然と共生し地域で支える環境保全

市 民	<input type="checkbox"/> 自然エネルギーの理解を深め環境活動を進める <input type="checkbox"/> 犬の粪の持ち帰りを徹底する <input type="checkbox"/> 飼い主の会を設立する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 温暖化の要因による松くい虫被害の調査も行う <input type="checkbox"/> 協賛金を広く募る <input type="checkbox"/> モラル向上の為の活動を行う <input type="checkbox"/> ニッ森登山口トイレ清掃への協力
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 協賛金を寄付する
行政機関	<input type="checkbox"/> 不法投棄の監視体制を整備する <input type="checkbox"/> 自転車が通りやすいように道路を整備する

2 (8) 資源を大切にし社会を持続させる衛生環境

市 民	<input type="checkbox"/> ごみの分別を徹底する <input type="checkbox"/> マイバック運動に参加する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 子ども達にも教育し、大人も一緒に実践する <input type="checkbox"/> 市民の意識向上に取り組む <input type="checkbox"/> マイバック運動を推進する <input type="checkbox"/> 団体で学習する
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> ごみの分別を徹底する
行政機関	<input type="checkbox"/> 団体の学習を支援する

3 (1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

市 民	<input type="checkbox"/> 自治会活動に参加する <input type="checkbox"/> 避難訓練を行う <input type="checkbox"/> 警察をはじめ有志で見回りする <input type="checkbox"/> 交通安全教室に参加する <input type="checkbox"/> 児童生徒への声かけ運動を実施する <input type="checkbox"/> 見守り隊に参加する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> まち歩き等で危険個所をチェックする <input type="checkbox"/> 避難訓練を行う <input type="checkbox"/> 他の自治会・町内会や行政との連携を図る
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 避難訓練を行う <input type="checkbox"/> 災害時に救助物資等の支援を行う <input type="checkbox"/> 災害時に人的、物的支援を行う
行政機関	<input type="checkbox"/> 常に新しい情報をPRする <input type="checkbox"/> 緊急避難場所の指定・周知 <input type="checkbox"/> 避難訓練を行う <input type="checkbox"/> 応急手当を普及させる <input type="checkbox"/> 自治会・町内会同志の情報交換、共有の場を作る <input type="checkbox"/> 水害知識をPRする <input type="checkbox"/> 災害の周知方法を整備する <input type="checkbox"/> 防災無線を整備する <input type="checkbox"/> 自治会・町内会との連携を図る <input type="checkbox"/> 交通安全教室を徹底する（企画、PR） <input type="checkbox"/> カーブミラー等を設置する

3 (2) 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

市 民	<input type="checkbox"/> 女性の参加を呼びかける <input type="checkbox"/> リーダーを育成する <input type="checkbox"/> 自治会と行政が連携する <input type="checkbox"/> 除雪活動に参加する <input type="checkbox"/> 巡回バスに出資する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 自治会活動への積極的な参加を呼びかける <input type="checkbox"/> 自治会のコミュニケーションを充実させる
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 巡回バスに出資する <input type="checkbox"/> バス停広告を掲出する
行政機関	<input type="checkbox"/> 行政サービスをPRする <input type="checkbox"/> 巡回バスの路線を拡大する

3 (3) 効果的に調和のとれた土地利活用

市 民	<input type="checkbox"/> 市民学習会を開催する <input type="checkbox"/> イベントを実施する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 専門知識を提供する <input type="checkbox"/> 関係者のネットワークを作る
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 空き地・空店舗等物件の情報提供を行う <input type="checkbox"/> 産直施設を開設する
行政機関	<input type="checkbox"/> ふるさと学習を実施する <input type="checkbox"/> 土地利用計画を策定する

3 (4) 快適で暮らしやすい都市形成

市 民	<input type="checkbox"/> 講習会等へ積極的に参加する
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 携帯電話、インターネット等の講習会を開催する
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 民間資金活用により市営住宅を建設、確保(供給)する <input type="checkbox"/> 高速大容量通信回線を敷設する <input type="checkbox"/> 共聴アンテナを設置する
行政機関	<input type="checkbox"/> 事業者へ設備整備の要望を行う <input type="checkbox"/> 住宅マスターplanを策定する <input type="checkbox"/> 通信事業者への財政支援を検討する

3 (5) 安心でき健康を保てる医療体制

市 民	<input type="checkbox"/> かかりつけ医、かかりつけ薬局をもつ
各種団体等 (NPO・大学等含む)	<input type="checkbox"/> 市民に薬の重複による薬害の危険を啓発する
事業者等 (生産者等含む)	<input type="checkbox"/> 市民に薬の重複による薬害の危険を啓発する
行政機関	<input type="checkbox"/> かかりつけ医、かかりつけ薬局を推進する <input type="checkbox"/> よろず相談窓口機能のあるコールセンターを設置する <input type="checkbox"/> 市民に薬の重複による薬害の危険を啓発する

3 (6) 不安のない生活を支える社会保障制度

市 民	○悩みを抱え込まずに積極的に相談する姿勢をもつ
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○身近な相談所をPRする
事業者等 (生産者等含む)	○介護の適正な判定をする ○介護制度を適正に運用する
行政機関	○介護制度を支えられる人材を育成する ○介護サービス機関を整備を指導する ○介護制度を啓発する

3 (7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

市 民	○権利と義務の意識向上に努める
各種団体等 (NPO・大学等含む)	○行財政をチェックする
事業者等 (生産者等含む)	
行政機関	○メンタルヘルスの対応をする ○職員が意欲をもてる仕組みをつくる ○職員の意識向上を図る ○バックアップシステムを構築する ○能代マネジメントシステムを導入する ○適正な人事評価を実施する ○行政の担う役割、組織機構を見直しする ○民間活力を活用する ○広域的な滞納整理の取組をする ○未納者に対するペナルティの制度を確立する ○市職員の資質向上を図る

5 参考事項

(策定段階)

はじめに

IV 本市を取り巻く状況と課題

1 人口推計

- 「子どもの数は減少し、高齢者が増加していきます」と断定的な表現になっているが、推計なので、例えば「いきます」を「いくと推定されます」としてはどうか。

基本構想

全般について

- 基本姿勢、基本理念、将来像、基本目標のつくり方や言葉が、一見つながりがいいようだが、同じような言葉の置き換えなどがあり、言葉に動かされる感じがする。

I まちづくりの基本姿勢

「能代市民」について

- 「能代市民」が客観的な表現になっているが、市民が頑張らないとうまくいかないことがわかっている中で、私たちが主体的にまちづくりをしていくという積極的な表現にできないか。

「活かす」について

- 「活かす」は、ここ以外にも全体で使われているが、「活用する」という意味合いで使われるので、違和感がある。

- 「活かす」は、ひらがな（いかす）がいいのではないか。

「市民力」について

- ①「市民力」とは何か、「市民力」を「市民の力」にした方が良い、「市民が力を合わせて」という表現がいい、という意見があった。

- ②「市民力」は最近よく使われている、という意見があった。

- 彩りを「魅せる」とあるが、総合計画の表現として適切かどうか。

II 基本理念

合併前の市町の表現について

- ①「能代市と二ツ井町」とあるが、それぞれに「旧」を付けた方が良い、という意見があった。

- ②能代市と二ツ井町に「旧」を付けると、バランスが悪くなるのではないか、「旧」を付けることについて、こだわらなくていいのではないか、という意見があった。

「地域の生き残りをかける」について

- 「地域の生き残りをかける」は表現としてどうか。例えば「地域の新たな発展に向けて」のように前向きな表現にできないか。

合併後の市の表現について

- 「新しい能代市」は、「新能代市」がいいのではないか。

「リサイクル関連貨物」について

- 「リサイクル関連貨物を取り扱う拠点港」とあるが、既に石炭や木材の輸送に使われているので、リサイクル関連貨物に限らずとらえてはどうか。

- 「リサイクル関連貨物」については、その他の物資、木材も入れてはどうか。
- 「リサイクル関連貨物」に関しては、産廃問題もあって市民が敏感なので、環境への配慮、監視体制といった視点を加えてはどうか。

3つの考え方の表現について

- 「根底となる3つの考え方」とあるので、わかりやすく「1」「2」「3」としてはどうか。

「元気を出し」について

- ①「元気を出し」とあるが、元気が出るような活動をしないといけないのであって、さあ元気を出して頑張ろうというのを、ここに表現しているのはどうか、という意見があった。
- ②「元気を出し」については、原文のままで良い、という意見があった。

「将来へ持続する都市」について

- 「将来へ持続する都市」と基本目標とのつながりがわからない。例えば「安心して暮らし続けられるまち」にしてはどうか。

現状認識の表現について

- ①「地域経済の低迷」と「明るい材料ばかりではありません」は、表現としてどうか、という意見があった。
- ②明るいだけではないので、現状に対する記述も必要だと思う、原文のままで良い、という意見があった。

III 基本目標

現状認識の表現について

- 「この地域が生き残っていかなければ」は表現としてどうか。全体的に切実でネガティブな感じがする。ネガティブな発想は、若い人よりも、良かった時代を知っている年輩の人にあるのではないか。若い人がこの計画を見たときにどう思うか、という意見があった。

IV 将来像

将来像の構成について

- それぞれの“わ”を、さらにつなげる輪の表現があればいいのではないか。
- 不足している“わ”があるのではないか。
- 「人が輝く」と「和」がマッチしない。
- 「能代市民を象徴する“和”」の表現が、とてもイメージしにくい。
- 無理して“和”や“環”的漢字を当てはめなくても良いのではないか。
- もう少し具体的にしてはどうか。
- 文章を考えてはどうか。

V 基本目標

「環境を核とした」について

- 「環境を核とした産業創出」とあるが、核は環境だけでなく、農業や林業、木材産業などもあるのでは。

VI 政策の大綱

1 輝きとぬくもりのまち

(1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

- 宇宙イベントが話題になっていることもあります、宇宙開発に関しては、地域の特色の一つと考える。子どもたちの地域間交流などを通じて、広い視野を持ってもらうことも必要であり、地域の特色とし

て記述はどうか。

- 「ボランティアなどをしたい人が活動でき」は、そうでない人には冷たい感じがする。

(2) 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

○子どもに関して触れているが、大人の学びも必要ではないか。

- 「学びたい人が学べ」は、そうでない人には冷たい感じがする。

2 元気とうるおいのまち

(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

○秋田スギのことがいろいろと書かれているが、対外的なことだけでなく、日本三大美林である秋田スギを、地元の人々にすばらしさを伝える、子や孫など次の世代に伝えていくといった内容を、もっと強く表現してほしい。

(8) 資源を大切にし社会を持続させる衛生環境

○「社会を持続させる」は、用い方として適切かどうか。

3 安全と安心のまち

(3) 効果的で調和のとれた土地利活用

○「利活用」とあるが、土地の場合は、一般的には土地利用でいいのではないか。

(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

○「市民から信頼される市役所であること」はあたりまえのことなので、あえて載せる必要がないのではないか。

VII 政策推進に向けた重点指針

1 市民活動

○「市民の活動意欲を具体的な動きへ結びつくよううながす」とあるが、うながすだけでなく、仕掛けが必要である。

2 情報共有

○主語がわかりにくい。

基本計画

政策説明について

1 輝きとぬくもりのまち

(1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

○県の計画とおおむね同様の項目が入っているが、能代港を使った環日本海の国際交流、県境を越えた青森県側との交流に関する記述が弱い。

○以前は、エリア設定して均衡ある発展をめざすとしていた。全体的にバランスのとれていると思うが、地域ごとに特性や特徴がある。全市民が1つのテーマに進むのは難しいところもある。その地域に住んでいる人が、自分たちで何から始めたらいいのか、何をしたらいいのか、示されたら良いと思う。

(3) 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

○「負担感や不安感があまりなく」とあるが、「あまり」という表現はどうか。
○保育料未納の問題は、削除してはどうか。

(4) 次代を担う子どもの成長を支える学校教育

○給食費の滞納問題については、削除してはどうか。

(5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

○「健康的な生活習慣」とあるが、わかっているようでわかりにくい言葉ではないか。

(9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ

○「スポーツイベントを実感でき」とあるが、スポーツイベントは参加してもらう方が主では。

(10) 認め合い分かち合う社会づくり

○施策名「男女共同参画意識を広める」は、「意識を高める」に修正してはどうか。

○施策名「人権意識や平和意識を守る」は、「意識を高める」に修正してはどうか。

2 元気とうるおいのまち

(2) 雇用を産み出す企業立地

○「企業が求める人材が確保できること」とあるが、人材の確保は企業側のスタンスで、そういう人材の育成が計画になるのではないか。

(3) 力強く持続する農業

○「買っていただける農業」は「買いたいと思う農業」という表現がいいのではないか。

(4) 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

○「使っていただける林業・木材産業」は「使いたくなる林業・木材産業」という表現がいいのではないか。

3 安全と安心のまち

(1) 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

○「交通安全の意識が高く、交通事故が減っていくこと」とあるが、交通安全にはハードとソフトの両面があるので、意識だけ表現するはどうか。

○「有事」はとらえ方がかなり広いのでは。

(3) 効果的で調和のとれた土地利活用

○「地域の特性に合った効果的な土地利活用」とあるが、一見わかるようだが、わからないような感じもある。

○土地計画のようなものはいらないのか。人口が減少する中では、市街地の縮小が必要なのでは。限界集落の問題もある。

(4) 快適で暮らしやすい都市形成

○「河川敷」とあるが、表現が具体的すぎないか。

(7) 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

○「大学や木材高度加工研究所と連携しながら」とあるが、木材高度加工研究所は秋田県立大学の一組織なので、大学に含まれるのではないか。

(実行段階・その他)

基本計画

全般について

- 少子化が進んでいるので、1（3）子育て・子ども支援、（4）学校教育、（9）スポーツに注目している。いじめ、不登校がない地域になるように重点的に取り組んでほしい。

政策説明について

1 輝きとぬくもりのまち

(1) コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

○近所づきあいが希薄に感じる。例えば、ごみの回収やリサイクルについても、自治会や町内会の活動につなげていくことが大事であり、地域のコミュニケーションが必要だと思う。自然との共生や、環境を核とした産業創出などが大事なことだと思うので、近所の人の顔がわかるような地域づくり、地域の活動を活発にすれば、まちの人も、まち全体も元気になるのではないかと思う。

- インターネットや電子メールを使えない情報弱者への対応も必要だと思う。

(2) 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

○講座受講の手続きの簡素化や託児サービス、ボランティア団体との連携、学校など既存施設の効率的運営などが求められる。

○子供たちの読書活動をうながすには、家庭や学校で、きっかけ作りをしていくことも必要だと思う。

○図書館に市民サービス機能を設置できるのではないか。

(3) 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

○認可外保育施設に関する施策も必要だと思う。

(5) 子どもも大人も心と体の健康づくり

○ピロリ菌の集団検査も必要だと思う。

(7) 地域で社会で自立する障害者

○市民全体が「障害者が住みよいまちづくり」に取り組むための努力目標が求められる。

○身体障害者、知的障害者、精神障害者それぞれの対応が必要だと思う。

○障害者の自立更生体験談等の講演会開催も必要だと思う。

(8) ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

○市史の編さんについては、市や市史編さん委員会は、市民の意見を取り入れる方策を検討し、事業を早めることが求められる。

○歴史の里を桧山地区と限定しない方がよいのではないか。

○桧山ガイドの会だけでなく能代市地区的ガイドの会の立ち上げもできるのではないか。

○おなごりフェスティバルへの民俗芸能の参加を期待する。

○行政と市民で国指定史跡の調査の方向付けを期待する。

(9) だれもが気軽に楽しめるスポーツ

○2、3人でも、近くで、気軽にスポーツが出来る場所を増やすことも必要だと思う。

○学校の体育の授業でバスケを重点にすることもできるのではないか。

(10) 認め合い分かち合う社会づくり

○平和や人権意識を浸透させる手立てが必要であり、他の非核平和宣言都市の事例を参考にして活動を検討することが求められる。